

# 復興 へと向かう 一歩

熊本地震において、自分の持ち場で懸命に行動していた人たちがいました。その何人かの人たちに直接会って声を聞き、その人たちが起こした行動の一歩は、復興へと向かう未来に繋がっているのだと思いました。これを多くの人たちの一歩へと繋いでいくため、熊本地震に向き合った大津町の姿を、この特集でお届けします。

熊本地震における世間の関心は、被害の大きかった益城町や西原村などに集中しました。被害の大きかった地域は報道されることが多いため、被災から復興へと向かう記録が詳細に残っていくでしょう。しかし大津町は報道される機会が少ない分、記録が残りにくいのではないかと考え、私たちは大津町の人たちが震災に立ち向かった記録を残すことを連携の目的としました。

そんな時大津町である人に出会い、復興に向かうためには「一人の百歩よりも、百人の一歩」だという話を聞きました。被災しながらも復興へと向かい、自分の持ち場で行動した人たちの一歩が大津町には無数にあつたはずで、そのような人たちの行動を記録として残すことは、熊本地震に向き合った町の姿を描くことに繋がる、価値のあることだと考えました。

大津町を頻りに訪問し取材した結果、100人にはおよびませんでした。この記事を通して、震災に向き合った町の6人の姿をお届けします。紙面の都合でご紹介できるのはごく一部ですが、ぜひご覧ください。

## 熊本地震の記録を図書館に～地震関連資料を寄贈してください～

おおづ図書館では、「熊本地震」の記憶を風化させることなく後世に残すため、「熊本地震」についての資料を収集し、保存します。そこで、次のような資料を募集しています。

### ◆集めている資料の例◆

- ・イベント、相談会、講演会などのチラシや配布資料
- ・店舗などに貼りだした掲示物（「〇日まで休業中」など）
- ・避難所などで配布された紙類
- ・学校や保育園などでの配布物、掲示物
- ・個人、団体の手記、記録
- ・ボランティア活動記録
- ・写真



避難所に貼られた掲示物やイベントのチラシ、学校だより

- 寄贈いただいた資料の取り扱いについては、おおづ図書館に一任ください。
- 寄贈いただける人は、おおづ図書館までご連絡ください。

●提出先・問い合わせ 〒869-1233 大津町大字大津1171  
大津町立 おおづ図書館 ☎096(294)8011

## KOHO OZU CONTENTS

広報おおづ目次

- 3 特集 復興へと向かう一歩
- 9 大津の牛が大健闘
- 10 American Post / わたしたち大津町地域おこし協力隊です
- 11 環境プレス 災害廃棄物の仮置き場について など
- 12 「大津町人事行政の運営等の状況」を公表します
- 14 第28回 からいもフェスティバル in おおづ
- まちの話題
- 16 少年少女国連大使帰国報告会 in 大津 / 第10回くまもとサッカーフェスタ / 税に関する作品表彰式 など
- インフォメーション
- 19 年末年始休日当番医 / 大津町非常勤職員・臨時職員募集 / 農業委員会制度が変わります など
- くらしの伝言板
- 22 被災者生活再建支援金申請期限の延長 / 損壊家屋の解体に伴う片付け / 12月11日(日)休日支払い窓口を開きます! など
- 24 フォルツァ!! ロアッソ熊本 / 道の駅大津 / 安全安心おおづまち
- 25 あつまれ! 大津っ子 / 愛のこんだて
- 26 出生 / おくやみ / 休日当番医・薬局 / まちの相談 / カレンダー / 人口
- 28 クローズアップ大津人

## 広報 おおづ



### 今月の表紙

表紙は特集「復興へと向かう一歩」を制作した熊本県立大の学生グループ「Coho's」の活動中の一コマ。当初は熊本県立大学の地域連携型卒業研究として広報おおづを取り上げて特集を作ろうという取り組みでしたが、熊本地震が起こり計画を変更。地震をテーマに、日々の復旧・復興活動の中、薄れていく記憶をインタビューとして残していくことになり、約半年間一緒に取材や編集をしました(記事は3ページから)。